

その2 火おこし

ひもぎりと火打金の2種類の体験ができます。先史から明治期の火おこし体験です。ひもぎりは二人一組で共同で行います。火打金は伝統的な鉄製と発火しやすい金属を混合した最新のものとで新旧の比較ができます。

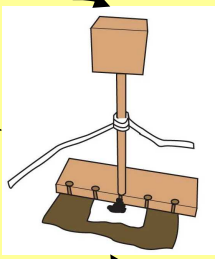
説明・実演 10分

1、ひもぎり 20分


体験は30分程度ホームセンターで調達できる道具で構成されているので、体験後の再現は簡単にできます。

もう一人はひもを

一人がここを押さえます。



ここに火種ができます。




二人一組で行います。ひもを引く側にはスピード、押さえる側には観察力と力加減が重要です。

2、火打金 20分

体験は約20分。新旧2種類の火打ち石で火をおこします。最新のものは簡単です。

昔ながらの火打金で火口に火をつけるためコツが必要です。



昔の火打金



最新の火打ち石は燃えやすい材と一緒にしているので簡単に火がおこります。

最新火打金

まとめ 5分

基本データ		
保有機材数	ひもぎり	10セット
	火打金	10セット
推奨学年	4年生以上	
対象人数	20名程度	
基本体験時間	40～50分	
出張授業の可否	可	火使用の支障がない場所の確保が必要
注意点		

体験はJRY横の屯田生活体験館か野外で行います。生活体験館で行う場合はひもぎりが5組程度の人数で行います。

おすすめのポイント	
火は調理、暖房、照明の基本。この体験を通じて火の大切を知ることができます。	活用例 ・野外活動時の体験用 ・親子レクリエーション ・明治以前の暮らしの学習
マッチ以前の時代の暮らしを知るきっかけになります。マッチやライター以外で火をつける技術を身につけられます。	

オリジナルのDVDあります。貸出もできます。